



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/> TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5620 No.39

全労連は、8月15日、戦後70年の終戦記念日にあたって事務局長談話を発表しました。

14日に発表された安倍首相の“戦後70年”談話は、「いかなる紛争も平和的・外交的に解決すべき」とする一方で、『積極的平和主義』の旗を高く掲げるとして、憲法違反の政策推進を宣言したことを厳しく批判。「国民的な世論と運動をさらに強め、戦争法案を必ず廃案に追いこむために、全労連は組織の総力をあげてたたかう」と宣言しています。

全労連 戦後70年の終戦記念日にあたって(談話)

本日、日本は戦後70年の終戦記念日を迎えた。全労連はあらためて、日本軍国主義による侵略戦争と植民地支配の犠牲となられた方々に深い哀悼の意を捧げるとともに、戦争への痛苦の反省のうえに打ち建てられた憲法の平和主義と9条を守り抜く決意を表明する。

昨日発表された安倍首相の談話には、「侵略」や「植民地支配」「反省」「お詫び」などの言葉が入りはした。しかしながら、「反省」や「お詫び」は過去の歴代政権が表明してきたという指摘に止まっており、日本が「侵略」や「植民地支配」をおこなったことや従軍慰安婦問題などの歴史的事実の明確な指摘と、それに対する「反省」や「お詫び」とはなっていない。

国内外の批判の高まりで、構想・原案段階にはなかったといわれる、それらの言葉を一応盛り込みはしたものの、心そこにあらずの不誠実な態度といわざるを得ない。これでは「過去の歴史に真正面から向き合う姿勢」ということはできず、アジアや世界の人々の懸念を払しょくし、相互理解と平和・友好を前進させるにふさわしい談話とはいえない。

安倍談話は、「いかなる紛争も、法の支配を尊重し、力の行使ではなく、平和的・外交的に解決すべきである。この原則を、これからも堅く守り、世界の国々にも働きかけてまいります」とする一方で、結論としては『積極的平和主義』の旗を高く掲げ、世界の平和と繁栄にこれまで以上に貢献してまいります」という矛盾した宣言をおこなった。ここにいう「積極的平和主義」とは、現代平和学の開拓者とされるヨハン・ガルトゥング氏が提唱した「積極的平和」（戦争のない状態＝「消極的平和」にくわえ、貧困、抑圧、差別などの構造的暴力がない状態）とは似ても似つかない言葉の流用にはかならない。その実態は力（軍事力）を基調に日米同盟においてより主体的に行動しようということであり、その具現化が戦争法案（安全保障関連法案）である。

安倍首相が“戦後70年”の談話において、憲法違反が明白な力による政策推進を宣言したことを厳しく批判し、国民的な世論と運動をさらに強め、戦争法案を必ず廃案に追いこむために、全労連は組織の総力をあげてたたかう。

安倍首相は「戦争を未然に防ぐもの」と説明するが、それは過去の大戦の教訓とも、また近年、アメリカが起こしたアフガニスタンやイラク等への侵略・干渉が泥沼の内戦とテロをうみだしていることにも反している。憲法の平和主義にこそ、世界と日本の平和な未来があることは明らかであるし、世界の多くの人々もそれを求めている。全労連は、戦争も核兵器もない平和な世界と日本をめざして、国内外の広範な人々との連帯をさらに強化していく。

2015年8月15日

全国労働組合総連合
事務局長 井上 久

共同通信世論調査

戦争法案＝「安保法案」に「反対」58.2% 安倍政権が法案を「十分に説明しているとは思わない」81.1%

共同通信社が14、15両日に実施した全国電話世論調査によると、参院で審議している戦争法案(＝「安全保障関連法案」)の今国会成立に反対は62.4%、賛成は29.2%でした。

「安保法案」に「賛成」は31.1%で前回より3.6ポイント増え、「反対」は58.2%で3.3ポイント減りました。一方、安倍政権が法案を「十分に説明しているとは思わない」との答えは81.1%に上り「十分に説明していると思う」の15.8%を大きく上回りました。法案が「憲法違反だと思う」は55.1%、「違反とは思わない」は30.4%。

戦後70年に当たって安倍晋三首相が発表した首相談話を「評価する」との回答は44.2%、「評価しない」は37.0%でした。

内閣支持率は43.2%で、2012年12月の第2次安倍政権発足以降で最低だった前回7月の37.7%から5.5ポイント上昇しました。不支持率は46.4%でした。

安倍首相が談話で、先の大戦をめぐる「おわび」に言及する一方、後の世代に謝罪を続ける宿命を背負わせてはならないと表明したことに関し「おわびの表現として適切だ」が42.7%、「適切ではない」が23.6%、「おわびに言及する必要はなかった」が24.2%となりました。

戦争法案廃案！安倍政権退陣！

列島騒然！の動きをつくろう すべての加盟組織の最大限の結集を！

8月30日 10万人国会包囲 全労連1万人以上の大動員で8・30大行動を大成功させよう

8月30日 全国100万人行動 列島騒然！全国各地で行動を

9月2日、9日 「戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動」(50万人総行動)

文字どおり全組合員規模の総行動を展開しよう。

日本社会の未来がかかった歴史的なたたかいで、労働運動の総力をあげたとりくみをつくりだそう。

とりくみ

【国公労連】 まもろう憲法 10 分間ビデオ

戦争法案を廃案に追い込むための資料として、「まもろう憲法 10分間ビデオ」を制作しました。国会前で撮影したスピーチ映像をまとめたものですが、最後には鎌田書記長のメッセージも収録しています。

右記リンク先からどうぞ ⇒ https://www.youtube.com/watch?v=lq0ncA1G8_g

8月18日(火)

◆とめよう！戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

*憲法共同センターは、都内7カ所

・新宿東口・上野駅マルイ前・御茶ノ水駅の3カ所は、毎週18時～19時

・巣鴨駅(25日は行いません)18時～19時

・西新橋1丁目交差点(毎週17時半～18:15)

・茗荷谷駅(8/18、8/25の17時～18時)

・池袋駅東口(8/18の12時～13時実施)

今日の行動